

補助金公募実施結果

令和8年3月9日
経済産業省資源エネルギー燃料流通政策室

事業名: 令和7年度補正予算「石油製品販売業環境保全対策事業費補助金(SSネットワーク維持・強化支援事業のうち経営再建支援事業に係るもの)」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
全国石油商業組合連合会	4010005002425	4,000,000,000

(提案事業者名)

①全国石油商業組合連合会

(審査委員属性)

大学教授

民間団体役員

民間団体役員

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
全国石油商業組合連合会	36	49	47	132

提案事業者名	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業実施方法	事業実施コスト	賃上げの取組	ワーク・ライフ・バランスの取組	「魅力発見!三陸常磐ものネットワーク」の取組	合計
全国石油商業組合連合会	11	45	10	50	16	0	0	0	132

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
全国石油商業組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業の補助事業者として実施体制や事業実績等からして能力を有する等適当と思われる。 ・業務管理費を精査する必要がある。採点表に記載した通り、人件費、臨時雇用費用が過大であるほか、申請関係通信費が700万円を超えている。どのような通信費であるかを燃料流通政策室で確認する必要がある。 ・公募要領に記載された「当分の間税率廃止に伴い影響をうける中小・小規模の揮発油販売業者等に対し、事業継続や油外収益確保などの取組を行う事業」の中身が漠然としており申請者は事業内容を詳細に記載し、明確にしなければならない。 ・組合員以外が不利にならないように注意・配慮すること。 ・永年、多くの国庫補助事業を実施経験豊富で、国への交付手続きや間接補助事業者への補助金交付事業を含めた補助金業務全般に対する能力を要する。書類審査は石油組合及び本会事務局で行うが、交付規定に基づき、個別案件毎に審査を行う。 ・事務部門と経理部門との相互確認など補助金交付の支払いの透明性も一定程度確保されている。